

特定複合観光施設区域整備計画審査委員会（第16回） 議事要旨

1. 日時：令和4年11月7日（金）13:00～14:30

2. 開催方式：WEB会議

3. 議題：

- (1) ヒアリング
- (2) 事務局からの説明事項
- (3) 今後の審査の進め方について

4. 出席委員：竹内健蔵委員長、山内弘隆委員長代理、朝岡大輔委員、河島伸子委員、樋口進委員、古谷誠章委員、矢ヶ崎紀子委員

5. 議事要旨（✓：事務局 ○：委員）

- ✓ 土壌問題に係るヒアリングについて状況報告を行った。
- ヒアリングにおいて、事務局が依頼した専門家の指摘事項に対して大阪府・市としてどのように対応するかを示してもらう必要があり、その回答や対応は次回審査委員会時までには大阪府から返ってくるのか。
- ✓ 今回のヒアリングで大阪府・市が即答できる内容が限られていたこと等を踏まえ、ヒアリングをもう一度行う必要があると考えている。
- 地震や台風などが原因で起こる津波、高潮はリードタイムが多少なりある形で、ある程度予測可能な問題であるのに対して、地盤沈下は長年にわたって進行していく問題であり、どの程度の沈下を適切に見込んで対策をしているかというのが重要な点であるため、今の地盤沈下対策が十分なのか判断するためにも、追加の説明を求めるべきではないか。
- 土壌関係の問題についてはかなり専門的な知識が必要であり、審査完了前にきちんと明確にしておくべき事柄と、少し先でもよいものについては、しっかり仕分けをしてもらい、私たち委員が何を判断すればよいのかという点を、もう少し明確にしてほしい。
- ✓ 前回の委員会で大阪府・市に行ったヒアリングの振り返りについて説明を行った。
- 施設のデザインの一部変更について、ヒアリングの際はパース図のアップデートは費用や時間の都合上難しいという申請者の回答であったが、デザインも評価する項目である以上、最低限MGM大阪（ホテル）の外観形状の段数の変更やMUSUBIホテルの形状の直線化を反映して立体的に示した資料を見る必要がある。
- 前回のヒアリングの際にカジノでの酒類の提供と依存症との関係についてどう考えているのかを質問できなかったため、追加で質問させてほしい。

以上